



地域の方々からお手紙をいただきました！

夏休みも残りわずかになった8月中旬頃、地域の方々から子どもたちに2通のお手紙をいただきました。社会科学習で西木地域や田沢湖に関することを学んでいた3年生と、国語科学習で作成した「仙北市パンフレット」を修学旅行で観光客にプレゼントしたり市内の観光施設等に置いたりしてきた6年生へのお礼や励ましのお手紙でした。どちらのお手紙からも子どもたちへの期待と地域の方々の熱い思いが伝わってきました。これからも「地域に貢献する」「地域に学ぶ」機会を大切にしていきたいと思えます。3年生の地域学習でお世話になった赤倉栗園の赤倉一善様からいただいたお手紙を下にご紹介いたします。



ヒゲ爺々 小学校三年生の夏の思い出

赤倉一善

かたくり館前の柵の木橋は、そこを流れる松木内川が急峻なので大雨が降るといつも流されそうになった。だから、木造のその橋は傾いたり穴があいていたり、欄干も粗末な作りであった。

夏休みのある日、少年は橋の欄干にもたれかかり群れになって泳ぐ鮎を眺めていた。当時は川底の石の一つ一つが見て取れるような清流で、鮎はもとより、鱒や山女魚や鰻も橋の上から見えたものである。

一人遊びの少年はやがて欄干によじ登り、まるで平均台の上を歩くように行ったり来たりしていた時である。突然見知らぬおじさんが走り寄ってきて抱き着くようにして下におろし、大きな手の力を込めた拳骨が頭に三発飛んできた。不思議と痛かった記憶は無くなっているのだけれど「このタカラモノ……！」との叱り言葉に涙を流した思い出は脳裏に刻み込まれている。

思い起せば、親が子を叱るとき「タカラモノ」と言っていた。見知らぬ大人がいたすら小僧を捕まえては「タカラモノ」と言って叱っていたものだ。親は勿論、近隣の人たちにとっても子供は宝物として、みんな大切に見守っていたことのあらわれであろう。

小学校三年生のみなさんは地域の人たちの宝物なのです。

新しい読み聞かせの先生がやってきた！

28日（水）朝読書の時間に1年生に読み聞かせをしていただきました。来てくださったのは、仙北市生涯学習奨励員の黒澤美鈴様です。お孫さんとの会話をきっかけに思い浮かんだお話が膨らみ、できあがったのが、28日に読んでいただいた「チビカのなかま」というお話。手作りの自作絵本を紙芝居にして読み聞かせてくださいました。仲間が死んでしまったたった1匹だけ残ったチビカという金魚に新しい仲間ができるストーリー。子どもたちは「かわいそう」「仲間がふえてよかった」などつぶやいていました。



くりっこたちの活躍紹介

【書写】 主催：秋田県書写書道教育研究会 大曲仙北書写教育研究会 7月中旬実施

○第61回全県児童生徒席書大会大曲仙北大会

(全校児童がしましたが、金賞受賞児童41名のみご紹介)

1年 硬筆部門	I.Yさん	S.Rさん	Y.Rさん			
2年 硬筆部門	A.Yさん	K.Hさん	S.Rさん			
	S.Kさん	D.Kさん	H.Mさん			
3年 半紙部門	K.Rさん	S.Kさん	C.Hさん			
	T.Kさん	K.Kさん	K.Hさん			
	S.Tさん	I.Hさん	S.Sさん			
	S.Mさん	I.Mさん	S.Tさん	E.Sさん		
4年 半紙部門	H.Yさん	S.Nさん	K.Hさん	N.Mさん	E.Oさん	S.Kさん
	K.Nさん					
5年 半紙部門	S.Yさん	K.Mさん	S.Iさん	F.Mさん	W.Aさん	Y.Rさん
6年 半紙部門	A.Hさん	I.Sさん	K.Hさん	S.Hさん	S.Tさん	H.Sさん



【空手】 7月21日 会場：山形市スポーツセンター

○ JKJO 東北予選最終選抜 優勝 小学校3年女子の部 T.Rさん (実践空手武心会所属)

【テニス】 主催：秋田県小学校ソフトテニス競技会 8月25日

○ 女子5年生の部 第2位 S.Kさん

【野球】 主催：読売新聞東京本社秋田支局

会場：秋田市雄和 スカイドーム 8月13日

○第36回読売全県さわやか選抜野球大会

優勝 西木 Jr.B.C

(9月7日 大館樹海ドームで行われる北東北大会に出場します)

○その他

8月24日～25日に行われた5年生が中心となる“新人戦”こと 東北新人学童野球大会仙北市予選において見事逆転優勝！ 次の県大会に駒を進めています。(9月14日から八郎湯)



くりっこ歳時記～8月～



「戸沢氏祭り」ステージで発表する予定だったダンス。来年こそ、祈る 晴天！！



各種スポ少のがんばりが光る夏休みでした！

夏休み作品展～アイディアが光る作品、根気強く仕上げた作品などがたくさん展示されています。